氏名	本間三恵子	部署	健康行動科学専攻	職名	准教授				
研究分野	医療社会学、ヘルスコミュニケーション 博士(保健学)/ PhD、修士(公衆衛生学)/MPH								
学位									
学歴	95年東京大学文科三類入学、99年東京大学教養学部教養学科(相関社会科学)卒業、2010年東京大学大学院医学系研								
一	究科公共健康医学専門職学位課程修了、2013年東京大学大学院医学系研究科博士課程修了								
経歴	1999-2007 アメリカンファミリー生命保険会社(医療機関調査、査定等)								
所属学会(役職)	日本ヘルスコミュニケーション学会(運営委員)、日本保健医療社会学会、等								

【2024年度実績】										
1.	1. 研究業績									
(1) 著作										
	著作の名称	単・共	ISBN 発行所、全ページ		ジ数	著者、編者名		発行等年月		
1	1 該当なし									
((2) 論文									
	論文の名称	単・共	査読	読 IF対象誌 雑誌名、巻(号)、開始		9-終了ページ	著者、編者名		発表等年月	
1	「孤独/Lonelinessの医療化」論で何が問われているか? —PubMed収載文献の動向から—	単著	あり		保健医療社会 35(2) 96-105	学論集	本間 三恵子		2025年2月	
((3)学会発表									
	学会発表の演題	単・共	学	会名、	開催都市		発表者(発表者は○印)		発表等年月	
1	【続】健康リスクととしての「孤独 /loneliness」:Web of Science論文解析か ら	単独	ヘルスコミュニケーションウィーク2024 於:神奈川			○本間三恵子			2024年10月	
2	在日フィリピン人女性の乳がん検診受診 行動 ーフィリピン人へのインタビュー調 査からー	共同	第83回日本公衆衛生学会総 会 於:札幌			○佐藤史歩、大木いずみ、 <u>本間三恵子</u> 、 若林チヒロ			2024年10月	
(4) その他									
	名称	単・共	発表場所等			発表者(発表者は○印)		発表等年月		
1	該当なし									
2.	競争的資金等の研究									
	競争的資金等の名称		研究名			研究	2代表者・研究分担者の別	T究期間		
1	日本学術振興会 科学研究費助成事業 基盤研究(C)	健康の	「ソロカルチャー」は社会病理か 建康の資源か:ひとりと癒しをめ ぐるエスノグラフィー			研究代表者 2022		2022/	4-2026/3	
3. 教育業績										
((1) 講義									

	講義の名称	科目責任者	コマ数	概要(教育内容・方法等において工夫した点)				
1	健康・医療と文化	0	15	健康行動科学専攻の専門科目として、医療人類学、社会学につき教授した。				
2	健康科学7(ヘルスコミュニケー ション)	0	15	健康行動科学専攻の専門科目として、ヘルスコミュニケーションにつき 教授した。				
3	定性的データの収集と分析	0	15	健康行動科学専攻の専門科目として、定性的データの分析方法につき教 授した。				
4	健康情報リテラシー2	0	15	健康行動科学専攻の専門科目として、リテラシーにつき非常勤教員とと もに指導した。				
5	健康行動科学入門I:兼担		1	健康行動科学専攻の専門科目として、健康行動科学のエッセンスにつき 教授した。				
6	健康行動科学入門Ⅱ:兼担		1	健康行動科学専攻の専門科目として、健康行動科学と進路につき教授した。				
7	院:保健医療福祉研究法特論:兼担		2	大学院科目として、定性的データの扱い方を教授した。				

8	8 院:健康教育評価法:兼担		3	大学院科目として、ジャーナル論文の購読法を教授した。							
(2)演習										
	演習の名称 科目責任者		コマ数	概要(教	教育内容・方法等に	おいて工夫し	た点)				
1	課題別演習Ⅰ ○		15	基礎文献の購読、文	献検索方法の指導等	等を行った。					
2	課題別演習Ⅱ	0	15	基礎文献の購読、研	F究テーマの設定と 記	計画作成につき	指導し	た。			
(3) 実習										
	実習の名称	学外実習:期間 学内実習:コマ数	概要(教	教育内容・方法等に	おいて工夫し	ポートを行った。 数 首導					
1	ヒューマンケア体験実習		5日間	ヒューマンケアの基	本理念につき実習っ	で教授・サポー	- -トを行	うった。			
2	健康行動科学臨地実習		半日	学生実習の発表会へ	の参加を行った。		や				
(4) 論文指導										
	対象		期間	Ë	主指導・副指導の別	及び指導人数		1 は は は は は は は は は は は は は は は は は は は			
1	卒業論文		2024通年	主指導	5名	副指導		0名			
2	修士論文		2024通年	主指導(指導教員)	名	副指導(指導補助	助教員)	1名			
(5) その他				1						
	名称		期間	概要(教	教育内容・方法等に	おいて工夫し	た点)				
1	該当なし										
4.	社会貢献活動										
(1)講演会、研修会、公開講座等の	講師									
	講演会、研修会、公開講座等の	名称	主催	講演、	講演、研修、公開講座等のテーマ						
1	該当なし										
(2)国、自治体、学術団体等におけ	る委員	等								
	国、自治体、学術団	体等の	各称	į.	委員等の名称			任期			
1	日本ヘルスコミュニケーション学会	-		運営委員			2019.4-				
(3)ジャーナリズムでの発言										
	メディア等の名称			^{لم}	内容			年月			
1	該当なし										
(4) その他										
	項目 相手方等		内容				期間				
1	該当なし										
5.	· 学内運営										
	項目		内容				期間				
1	大学広報活動	オーブ	゜ンキャンパス、高	·キャンパス、高校訪問				2024年度			
2	学科等における委員会等	カリキ	ュラム作成部会員	員 2024.4-							
3	学生支援	対および清透祭でのフリーペーパー(#SPU)制作の 2022.4-									
6.	▲ . 受賞(研究、教育、社会貢献活動	に関する	るもの)								
	受賞名			 主催	産催						
1	該当なし										
	. 特許の取得										
	特許名			特許番号 登録録							
1	該当なし										
1	該当なし										